

## 平成26年度2月補正予算の概要について

平成27年2月17日

平成26年度2月補正予算の概要を発表いたします。

今回の補正予算は、国の緊急経済対策に対応するための経費や復興・再生に向けて措置すべき経費などについて計上いたしました。

その主な内容といたしましては、  
避難解除区域等における  
再生可能エネルギー発電設備等の導入支援のための  
国からの補助金の基金への積み立て、

さらには、  
本県への旅行需要を喚起するための  
県内宿泊者への助成や、  
乳幼児連れの家族が安心して外出するための  
商業施設等における環境づくりへの支援など、  
まち・ひと・しごとの創生に向けた国の交付金を活用した事業に  
要する経費を計上いたしました。

また、  
中間貯蔵施設等の整備による影響緩和対策や  
県全域における復興事業を実施するための  
国からの交付金の基金への積み立て、  
除染の着実な推進を図るための市町村への交付金の増額のほか、  
事務事業の年間所要見込額の確定などに伴う補正についても  
併せて計上いたしました。

以上により、一般会計における補正予算の総額は、  
1, 248億2百万円の増で、本年度予算の累計は、  
1兆9, 920億8千7百万円となります。

福島県財政課

電話 024-521-7089

## 平成26年度2月補正予算主要事業一覧

(単位千円)

## &lt;一般会計&gt;

## 1 福島県原子力災害等復興基金積立 (企画調整部:エネルギー課)

国の経済対策対応分

9, 185, 920

経済対策として避難解除区域等に対する再生可能エネルギー発電設備等の導入支援のため国から交付される補助金を基金に積み立てる。

再生可能エネルギー推進プロジェクト

## 2 地域創生・人口減少対策本部事業 (企画調整部:復興・総合計画課)

国の経済対策対応分

まち・ひと・しごと創生関連

18, 132

人口減少対策の具現化を加速し、地域づくりに資する効果的な取組をより一層促進するための総合調整を行うほか、(一財)地域活性化センターと「地域創生フォーラム」を共催する。

人口減少・高齢化対策プロジェクト

## 3 赤ちゃんおでかけ応援事業 (保健福祉部:児童家庭課)

国の経済対策対応分

まち・ひと・しごと創生関連

39, 820

乳幼児連れの家族が、安心して楽しく、買い物や食事等のために外出できるよう、商業施設等におけるオムツ替えや授乳等のスペース確保の支援等を行うとともに、当該スペースを有している施設の紹介等を行う。

人口減少・高齢化対策プロジェクト

## 4 「福が満開、福のしま。」旅行券事業 (観光交流局:観光交流課)

国の経済対策対応分

まち・ひと・しごと創生関連

1, 252, 435

本県への観光意欲の喚起及び地域における消費拡大を図るため、旅行者が県内宿泊施設を利用する場合に、その宿泊費用の一部を助成する。

ふくしまの観光交流プロジェクト

## 5 6次化新商品購入機会拡大事業（農林水産部：農産物流通課）

国の経済対策対応分

まち・ひと・しごと創生関連

70,249

6次化商品の購入時にプレミアム感を付与し、消費喚起と販路拡大を図るとともに、事業者による消費者ニーズを反映した新たな商品開発や改良に寄与する。

農林水産業再生プロジェクト

## 6 核燃料税交付金（総務部：市町村財政課）

2,049,280

震災からの復旧・復興の財源に充てるため、原子力発電所立地地域振興基金を全額取り崩し、原発立地・周辺10市町村に特別枠として交付金を交付する。

## 7 中間貯蔵施設等影響対策費（企画調整部：企画調整課）

165,000,000

中間貯蔵施設等の整備等に伴う影響を緩和するための対策を行うとともに、原子力災害の影響を強く受けた被災地域を始めとした県全域の復興等に資する事業を行うため、国からの交付金を基金として積み立てる。

環境回復プロジェクト

## 8 市町村除染対策支援事業（生活環境部：除染対策課）

20,680,526

除染の着実な推進を図るため、市町村への交付金を増額する。

環境回復プロジェクト

9 公共事業・県単公共事業・維持補修費

△53,231,425

(単位千円)

		農林水産部	土木部	計
普通建設事業	補正額	△70,684	△165,950	△236,634
	累計額	12,615,066	2,268,672	14,883,738
災害復旧事業	補正額	△2,837,011	△7,184,607	△10,021,618
	累計額	13,835,535	57,098,185	70,933,720
国直轄事業負担金	補正額	0	△6,391,776	△6,391,776
	累計額	3,684,075	14,844,578	18,528,653
<b>公共事業計</b>	<b>補正額</b>	<b>△2,907,695</b>	<b>△13,742,333</b>	<b>△16,650,028</b>
	<b>累計額</b>	<b>30,134,676</b>	<b>74,211,435</b>	<b>104,346,111</b>
県単公共事業	補正額	△1,565,883	△35,452,295	△37,018,178
	累計額	8,075,855	102,813,677	110,889,532
<b>合計</b>	<b>補正額</b>	<b>△4,473,578</b>	<b>△49,194,628</b>	<b>△53,668,206</b>
	<b>累計額</b>	<b>38,210,531</b>	<b>177,025,112</b>	<b>215,235,643</b>
維持補修費	補正額	—	436,781	436,781
	累計額	—	14,801,616	14,801,616
<b>総計</b>	<b>補正額</b>	<b>△4,473,578</b>	<b>△48,757,847</b>	<b>△53,231,425</b>
	<b>累計額</b>	<b>38,210,531</b>	<b>191,826,728</b>	<b>230,037,259</b>

<※主な減額内容>

- ・ 復興公営住宅整備促進事業（土木部：建築住宅課） △29,243,639  
復興公営住宅整備に係る事業進捗状況に応じ、今年度の事業費を減額するもの。
- ・ 国直轄道路事業費負担金（土木部：道路計画課） △3,604,503  
災害復旧事業費の減等に伴う年間所要見込みにより減額するもの。

## 平成26年度2月補正予算の概要

(単位 百万円)

### 1 予算規模

補正額	124,802
本年度予算現計額	1,867,285
本年度予算累計額	1,992,087
前年度同期予算額 (H25年度2月補正後)	1,798,343
前年度同期比	1.11倍
前年度同期比増減額	193,744

### 2 補正額の財源内訳

県税	6,000
地方消費税清算金	△1,358
地方交付税	△10,192
国庫支出金	169,090
繰入金	△21,423
繰越金	3,000
諸収入	△6,953
県債	△13,343
その他	△18

(注) 表示単位未満の端数については、記載区分毎に四捨五入している。

## 使用料及び手数料の改定

### 1 手数料（2件）

名 称	改 定 の 内 容	増収見込額 (単 位 千 円)	備 考
建 築 基 準 法 関 係 手 数 料	仮使用認定手数料（新設）ほか 120,000円ほか	0	施行日 平成27年 6月 1日
マンションの建替え等の円滑化に関する法律関係手数料	容積率の緩和特例手数料（新設） 170,000円ほか	0	施行日 公布日
計		0	

～ 東日本大震災以降、これまでの補正予算編成について ～

■ 平成22年度

一般会計補正予算【第5号】(平成23年3月22日専決)

〔総額〕 236億6,100万円

■ 平成23年度

一般会計補正予算【第1号】(平成23年4月15日専決)

）

【第12号】(平成24年3月30日専決)

〔総額〕 1兆4,714億4,100万円

■ 平成24年度

一般会計補正予算【第1号】(平成24年5月18日専決)

）

【第12号】(平成25年3月29日専決)

〔総額〕 2,304億7,100万円

■ 平成25年度

一般会計補正予算【第1号】(平成25年4月23日専決)

）

【第8号】(平成26年3月31日専決)

〔総額〕 417億3,200万円

■ 平成26年度

一般会計補正予算【第1号】(平成26年7月2日議決)

〔総額〕 591億3,300万円

一般会計補正予算【第2号】(平成26年10月1日議決)

〔総額〕 551億8,100万円

一般会計補正予算【第3号】(平成26年11月21日専決)

〔総額〕 14億4,300万円

一般会計補正予算【第4号】(平成26年12月19日議決)

〔総額〕 333億8,500万円

一般会計補正予算【第5号】(平成26年12月19日議決)

〔総額〕 22億9,700万円

一般会計補正予算【第6号】(平成26年12月19日専決)

〔総額〕 3,200万円

一般会計補正予算【第7号】(平成27年2月5日専決)

〔総額〕 13億円